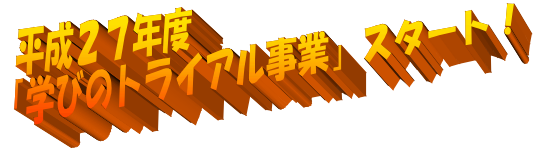


学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育部 学校教育推進室 平成 27 年 6 月 4 日
〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目 1 番 1 号 TEL06-4309-3268~9

- 東大阪市学校教育基本目標
すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を
- 東大阪市学校教育重点目標
 - 総合的視点に立つ教育の推進
 - 人間尊重に徹した人権教育の実践
 - 信頼に応える学校園経営
 - 学校園・家庭・地域の協働

東大阪市の学力向上に向けた取組み



東大阪市では、全国学力・学習状況調査をはじめさまざまな調査を実施し、児童生徒の学力・学習状況の把握に努めています。その結果から明らかとなった課題に対応するため、平成21年度より全小中学校に学力向上支援コーディネーターを位置づけ、学校総体として組織的な学力向上に取り組んできました。特に平成24年度からは「子どもが自ら学ぶための『環境』『習慣』『授業』づくり」をテーマに掲げ、市全体で生涯学習に結びつくような学力向上の取組みを推進しています。

昨年度、全中学校に位置づけた“連携教育担当者”を、今年度は全小学校にも位置づけ、小中連携を一層推進していきます。校種を越えた“つながり”、家庭・地域との“つながり”による学力向上をめざしていきます。

第1回 学力向上支援コーディネーター 連絡協議会

4月

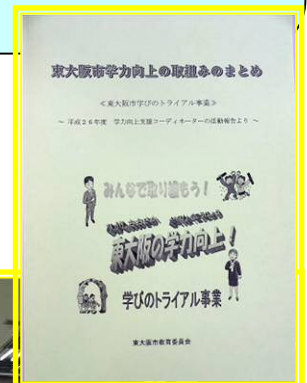


国立教育政策研究所 水戸部 修治 教育課程調査官をお招きし、「全国学力・学習状況調査の課題に取り組む！」と題して「単元を貫く言語活動による授業改善」についてお話いただきました。昨年度の全国学力・学習状況調査（国語Bの問題）を取り上げ、今、求められる学力とは何なのかを分かりやすくご説明いただきました。「知識の伝達だけに偏らず、子どもたちが自ら課題を発見し、その解決に向けて主体的・協働的に探究し、学びの成果などを表現し、さらに実践に生かしていけるようにすることが重要である」「そのために必要な力を子どもたちに身に付けさせるためには、『何を教えるか』という知識の中身や量の改善はもちろんのこと、『どのように学ぶか』という、学びの質や深まりを重視することが必要である」「また、課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習（いわゆる『アクティブ・ラーニング』）や、そのための指導の方法等を充実させていく必要がある」ということをご教示いただきました。参加者からは、「教員の学力に対する意識改革の重要性を感じました。」「自分自身が実践し、広めていきたいです。」などの感想があり、今年度のスタートにあたり、小中学校の校長、学力向上支援コーディネーター、それぞれの立場で学力向上について考える機会となりました。

第2回 学力向上支援コーディネーター 連絡協議会

5月

東大阪市の学力向上施策の柱である「学びのトライアル事業」の中核を担う学力向上支援コーディネーターに向け、その役割と今年度の方向性について、東大阪市教育委員会の指導主事より説明しました。その後、中学校区ごとに、『学びのSTANDARD』を確立するための交流・打ち合わせを行いました。小学生から中学生まで9年間の学びとして続けられるものは何か、中学校区へのめざす目標に照らして具体的に話し合いました。「朝の読書」「授業規律（チャイム着席）」「(中学校区) 家庭学習の手引き」等、基本的な学習習慣を確立するための取組みや、「ノート指導」「めあてやふり返し」等、指導方法に関する取組みについて、中学校区で改めて確認することができました。



熱中症予防の知識

◎熱中症はなぜおこる！？

人間の身体は体重の53%が水分といわれています。体温の維持は、発汗作用に加えて血液循環が重要。身体の内側の熱を体の表面に運び、皮膚から体の外へ逃がしているのです。大量に発汗した時に水だけを飲むと、血液の塩分濃度が薄まり、その状態のまま水が欲しくなくなってしまいます。同時に余分な水分を尿として排泄してしまう為、体内の水分量が回復できなくなり、さらに体温が上昇して熱中症の原因となるわけです。

◎正しい水分補給をしよう。

〔塩分も含んだ水分補給〕

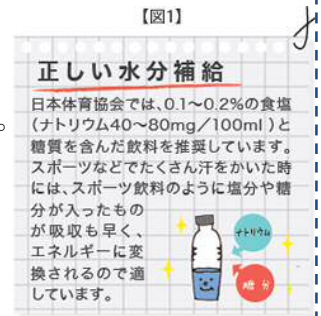
汗は効率よく身体の中の熱を逃がし、熱を下げることができます。汗には、電解質が含まれており、汗をかくと、水分だけでなく電解質(塩分)も失われます。汗をかいた時に、水だけ飲んで塩分を補充しないと、身体の中の塩分が不足してしまいます。塩分は筋肉の収縮を調整するので、塩分不足により筋肉のけいれんを引き起こすことがあります。

〔糖分も大切〕

塩分と同時に糖を少し含んだ飲料がおすすめです。それは、腸管での水分の吸収がよくなるからです。主要な糖であるブドウ糖と塩分が同時にあると速やかに吸収されます。そしてそれらに引っ張られ水分が吸収されるというのがそのメカニズムです。

〔水分はちびちび飲み〕

水分補給はゴクゴクと一度に飲むより、少しずつこまめに摂ることで体に吸収されやすくなります。常に水分を手元に用意しておきましょう。またのどが渴いていなくても時間を決めて水分を補給しましょう。



子どもの安全確保推進月間（6月）

大阪府教育委員会は毎年6月を「子どもの安全確保推進月間」、6月8日を「学校の安全確保・安全管理の日」と定め、安全に関する取り組みの点検を行う日としています。

学校園では危機管理体制の点検を行うとともに、子どもたちの危機予測・回避能力向上の取り組みとして防犯教室や不審者対応訓練を実施し、園児・児童・生徒及び教職員の安全に対する意識の向上を図っています。しかしながら、子どもの安全確保には家庭、地域との連携も不可欠で、通学中の事件・事故防止の為の通学路の安全点検、愛ガード運動協力員等による見守り活動、不審者等に関する情報共有など、学校園、家庭、地域が一体となった安全確保の取り組みをさらに推進してまいります。



不審者対応訓練の様子



愛ガード協力員による見守り活動